

神谷中サブファミリー

施設一体型小中一貫校新築基本設計検討会  
第1回ワークショップ

2018年9月26日(水)



配布資料の複写や転載、インターネット等での公開等をご遠慮下さい。

## 第1回ワークショップ

### 0.開会

#### 1.設計者紹介

#### 2.ワークショップについて

#### 3.設計にあたっての前提条件について

#### 4.学校の規模について

#### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

#### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

#### 7.総括・次回の予定確認

## 第1回ワークショップ

### 0.開会

### 1.設計者紹介

### 2.ワークショップについて

### 3.設計にあたっての前提条件について

### 4.学校の規模について

### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

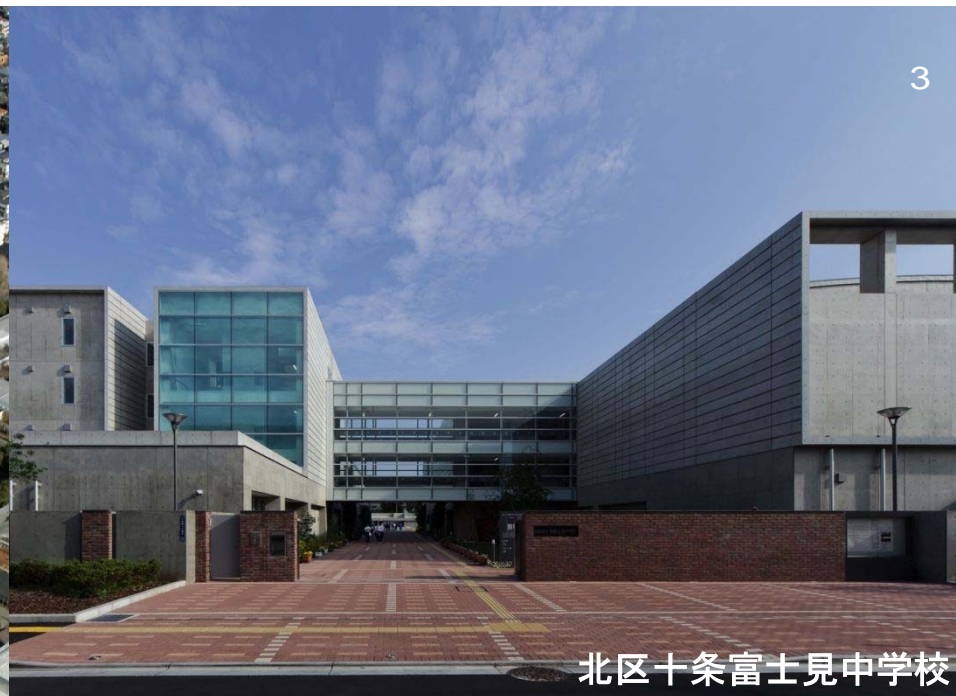
### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

### 7.整備コンセプトについて

### 8.総括・次回の予定確認



味の素ナショナルトレーニングセンター  
きらぼし銀行滝野川支店



北区十条富士見中学校



東京家政大学板橋校舎百二十周年記念館





大正大学3号館



豊島区立池袋本町小学校・池袋中学校



品川区立小中一貫校 豊葉の杜学園



目黒区立東山小学校



## 第1回ワークショップ

### 0.開会

### 1.設計者紹介

### 2.ワークショップについて

### 3.設計にあたっての前提条件について

### 4.学校の規模について

### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

### 7.整備コンセプトについて

### 8.総括・次回の予定確認





## 2 ワークショップについて

### 2-2 ワークショップの流れ

＜第1回＞ 9月26日(水) 19:00～21:00

- ① ワークショップについて
- ② 整備コンセプトについて
- ③ 設計検討にあたっての前提条件について
- ④ 大切にしたいこと
- ⑤ 施設配置の検討(各棟の機能と配置/登下校や校内移動の動線)

先進事例視察:10月15日(月) 13:00～14:30 視察先:杉並区立杉並和泉学園

＜第2回＞ 10月(調整中)

第一部 先進事例の説明

第二部

- ① 計画(案) I 及び II (設計事務所プレゼン)
- ② 意見交換・集約
- ③ 計画案の絞り込み及び課題の洗い出し

子どもワークショップ 11月5日(月)～9日(金)

＜第3回＞ 11月13日(火)＜仮予定＞

- ① 改良案(設計事務所プレゼン)
- ② 意見交換・集約
- ③ 最終案作成に向けた課題の整理
- ④ 整備コンセプトの検討

＜第4回＞ 11月27日(火)＜仮予定＞

- ① 最終案(設計事務所プレゼン)
- ② 意見交換・集約
- ③ 最終案の取りまとめ及び付帯意見の整理
- ④ 整備コンセプトの決定

## 2 ワークショップについて

### 2-3 整備コンセプトについて

整備にあたり、大切にしたいことや新しい学校のイメージなどを話し合い、まとめていきます。

→ このコンセプトをもとに、学校を整備していきます。

これまでの改築校の整備コンセプト例

稲付中学校 : 「稲付」の輪を育む学校

田端中学校 : 文化と人をつくる学校

浮間中学校 : みどり豊かな浮間の架け橋

王子第一小学校 : みんながつながり みんなで育つ 王一小

## 第1回ワークショップ

### 0.開会

### 1.設計者紹介

### 2.ワークショップについて

### 3.設計にあたっての前提条件について

### 4.学校の規模について

### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

### 7.総括・次回の予定確認

### 3. 設計にあたっての前提条件について

- 神谷小学校、神谷中学校、神谷公園、神谷体育館の敷地を活用して右図の施設配置とします。
- 南側に広い運動場を確保する。
- 安全かつ円滑な動線を確保するため南側校舎と北側校舎は連絡通路で繋ぐ。
- 居ながら改築とする。
- 空地、緑化など、近隣住環境に配慮する。
- 学校建設後に新たな公園を北側敷地に整備する。

#### (1)所在地及び敷地面積

北側敷地：神谷中学校 約3,400㎡

南側敷地：神谷公園・神谷体育館及び神谷小学校 約12,600㎡

合計面積 約16,000㎡

#### (2)用途地域・地区等

①用途地域：第一種住居地域、神谷小学校の一部は近隣商業地域

②建ぺい率 / 容積率：60% / 200% (近隣商業地域は80% / 300%)

③防火地域：準防火地域

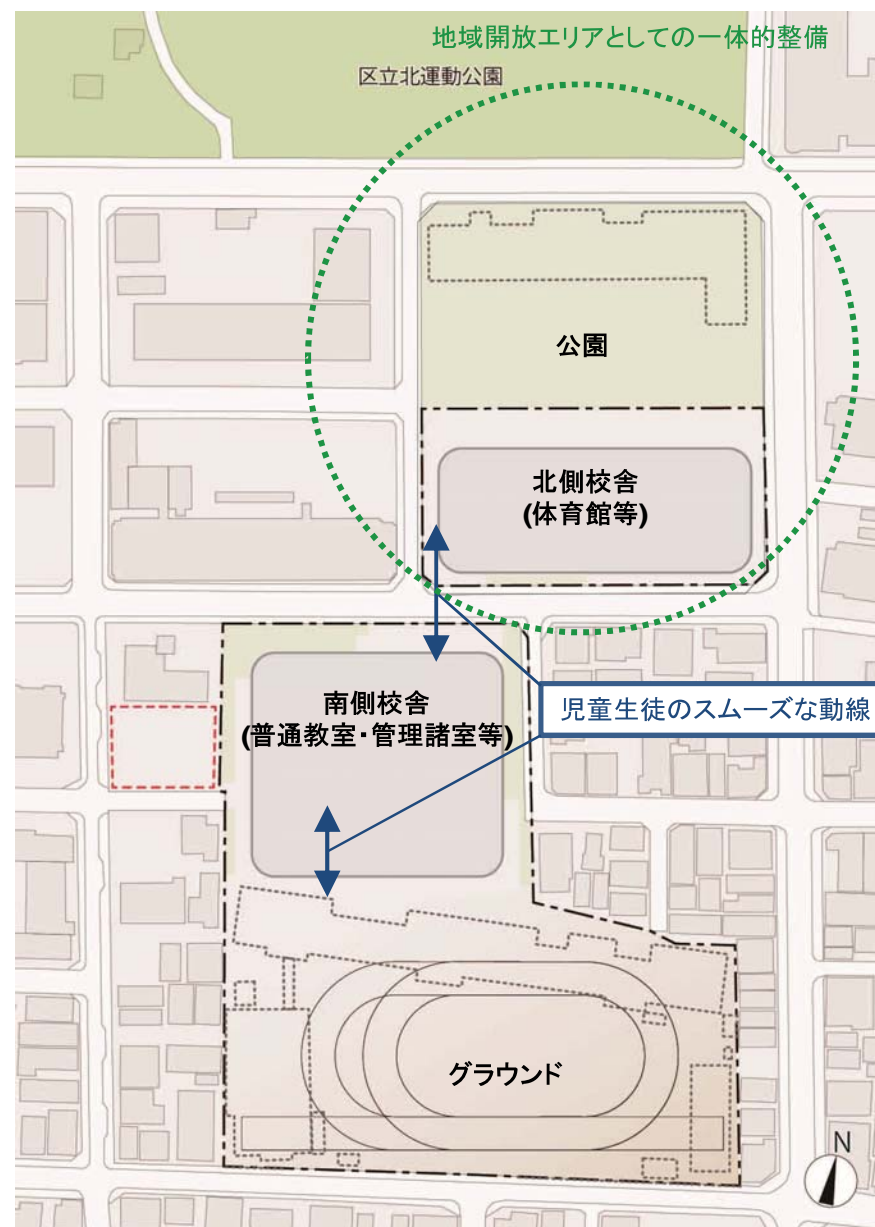
④高度地区：第二種高度地区

⑤日影規制(10mを超える建築物を対象とする)：

測定面 平均地盤面からの高さ4m

規制値 敷地境界線から5mを超え10m以内の範囲 4時間以上

敷地境界線から10mを超える範囲 2.5時間以上



## 第1回ワークショップ

### 0.開会

### 1.設計者紹介

### 2.ワークショップについて

### 3.設計にあたっての前提条件について

### 4.学校の規模について

### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

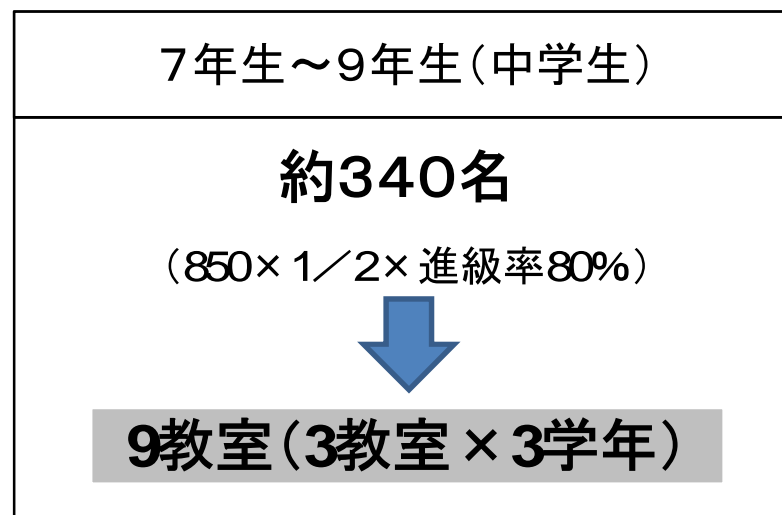
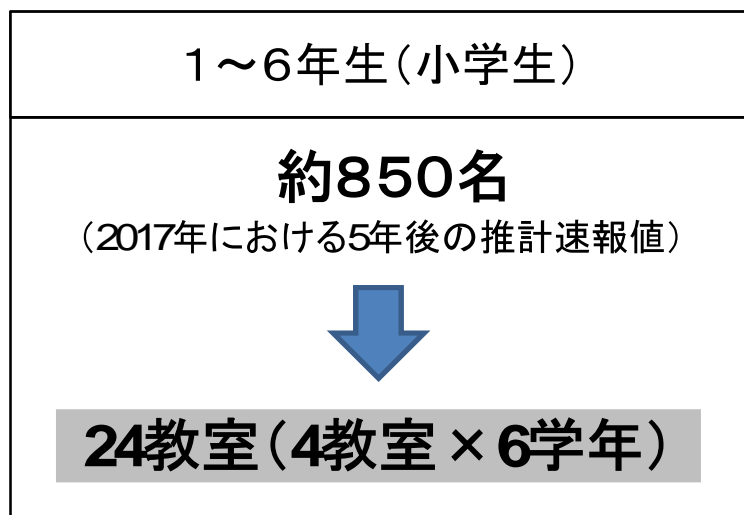
### 7.整備コンセプトについて

### 8.総括・次回の予定確認

## 4 学校の規模について

## 4. 学校の規模について(児童・生徒数の推計値)

○平成29年度時点(開校推進協議会資料より)



各学校ごとの児童・生徒数推計値

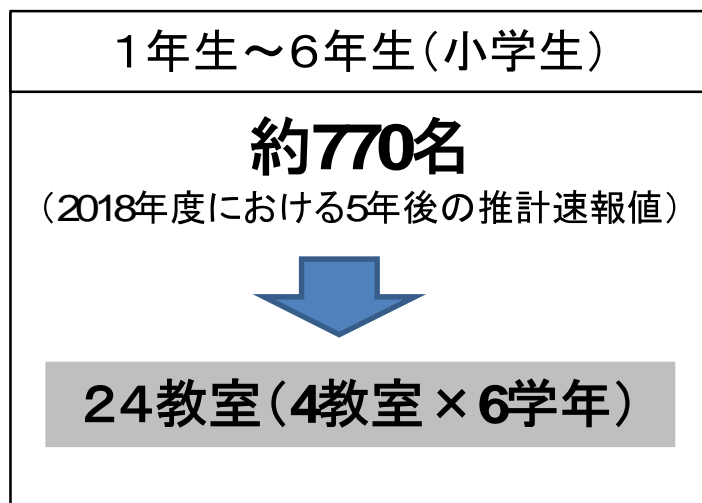
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
神谷小	352	391	412	454	489	525
稲田小	222	251	283	301	329	327
神谷中	155	151	157	170	191	212
合計	729	793	852	925	1,009	1,064

(「平成29年度東京都教育人口推計」より抜粋)

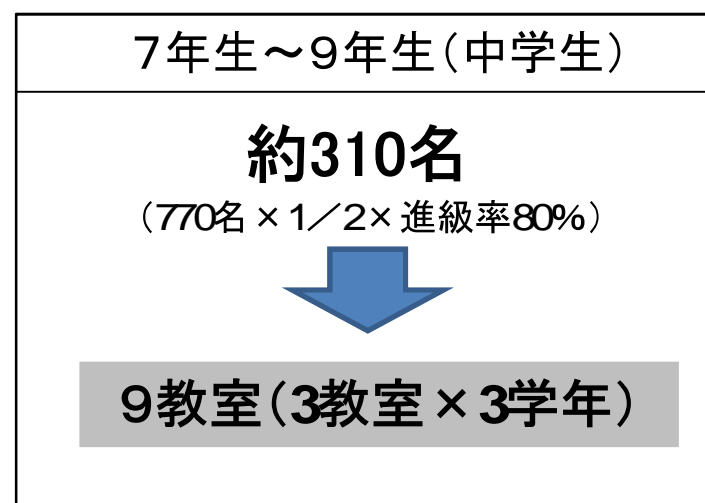
## 4. 学校の規模について(児童・生徒数の推計値)

○平成30年度時点(最新速報値)

普通教室



普通教室



各学校ごとの児童・生徒数推計値

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
神谷小	373	380	401	406	418	424
稲田小	255	286	310	339	339	341
神谷中	150	158	181	210	235	241
合計	778	824	892	955	992	1006

(「平成30年度東京都教育人口推計」より抜粋)



## 第1回ワークショップ

### 0.開会

### 1.設計者紹介

### 2.ワークショップについて

### 3.設計にあたっての前提条件について

### 4.学校の規模について

### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

### 7.総括・次回の予定確認

5. 大切にしたいこと  
～グループディスカッション～

## 5. 大切にしたいこと

### <キーワード>

・学習環境

・子どもたちの居場所

・小中共用の場

・動線

・防災

・近隣への配慮



黄色の付箋



水色の付箋



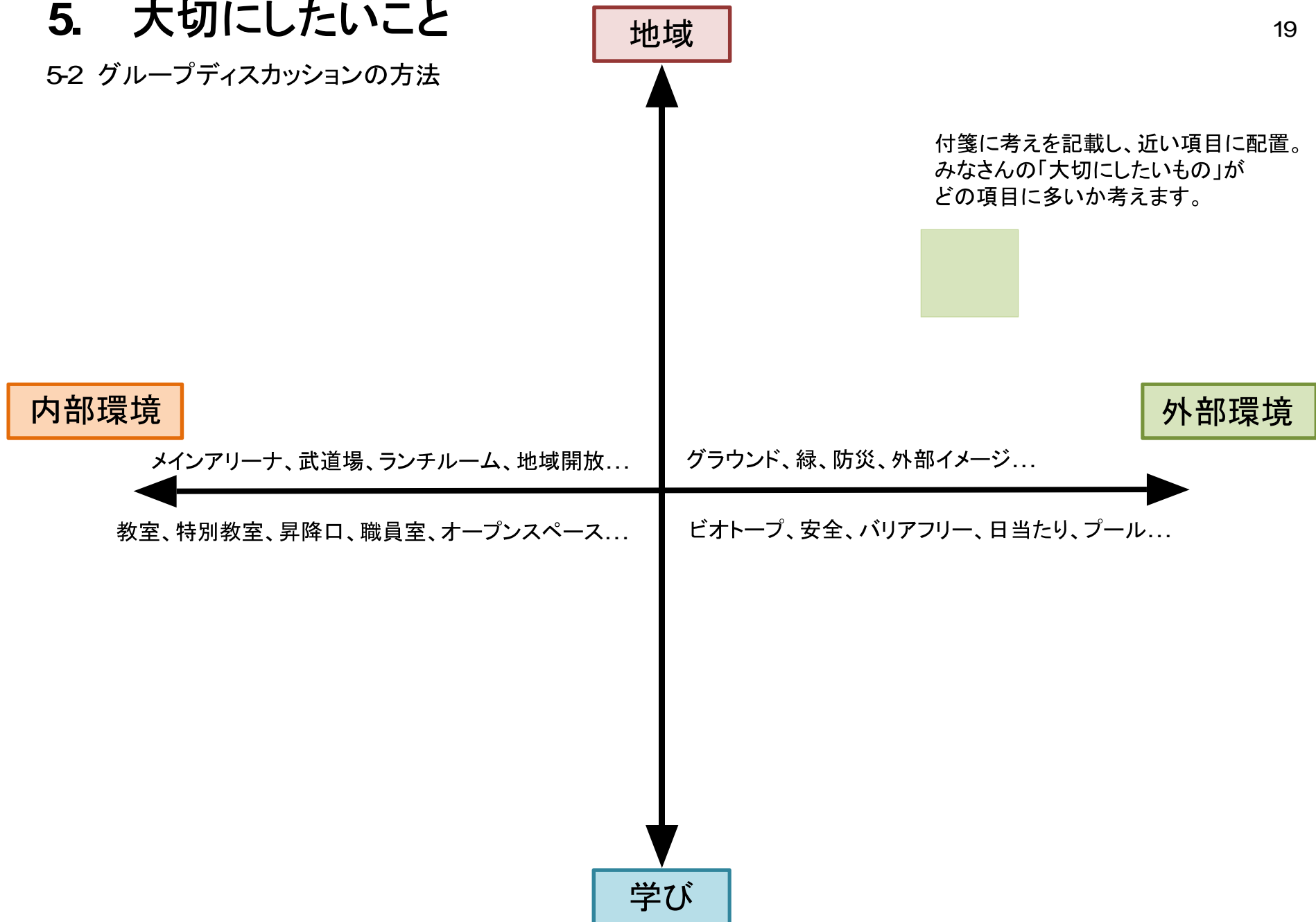
ピンク色の付箋



緑色の付箋

# 5. 大切にしたいこと

## 5-2 グループディスカッションの方法



### 5-3 検討会メンバー自己紹介、意見交換・集約

## 第1回ワークショップ

### 0.開会

#### 1.設計者紹介

#### 2.ワークショップについて

#### 3.設計にあたっての前提条件について

#### 4.学校の規模について

#### 5.大切にしたいこと(グループディスカッション)

#### 6.施設配置の検討(グループディスカッション)

#### 7.総括・次回の予定確認

## 6. 施設配置の検討 ～グループディスカッション～

## 6. 施設配置の検討

### 6-1 施設配置の検討

模型を使用して、施設配置の検討を行う

普通教室ゾーン			1～6年生 24教室 7～9年生 9教室
特別教室ゾーン			理科室、音楽室、家庭科室、技術室、 図書館(メディアセンター)、 ランチルーム、和室等
管理諸室ゾーン			職員室、会議室、昇降、更衣室、機械室、 防災備蓄室、事務室、特別支援諸室等
運動ゾーン			メインアリーナ、サブアリーナ、武道場 プール等
放課後子ども総合 プランゾーン			学童クラブ、放課後ルーム
給食室ゾーン			給食室



## 6. 施設配置の検討

### 6-2 グループディスカッションの方法

各ゾーンの大きさにかたどられた模型を敷地模型に置いてみて、全体の配置イメージ・入口の位置等を共有します。



## 6-3 意見交換・集約

## 8. 総括・次回の予定確認

視察日： 2018年 10月 15日( 月 ) 13:00～

第2回ワークショップ： 2018年 10月 (調整中)